

仕様一覧

| 形名 | | PC-NJ80B | PC-NJ70B |
|-------------------------|------------------------------|---|----------|
| インストールOS ^{※a} | | Windows 7 Starter for Small Notebook PCs 正規版 | |
| CPU | | インテル Atom プロセッサ N270 (1.60GHz) | |
| | キャッシュメモリー | 1次：56KB、2次：512KB内蔵 | |
| チップセット | | モバイル インテル 945GSE Expressチップセット/ICH7-M | |
| システムバス(メモリーバス) | | 533MHz (533MHz) | |
| メインメモリー | | 標準1GB～最大2GB ^{※1} (DDR2 SDRAM、SO-DIMM) | |
| | メモリースロット | 2スロット ^{※2} (空きスロット1) | |
| 表示機能 | 内蔵ディスプレイ | 10.1型ワイドピュアクリン液晶 ^{※3} (WSVGA、1,024×600、LEDバックライト) | |
| | 解像度と色数 | 1,024×600、800×600 (すべて最大約1,677万色 ^{※4}) | |
| | 有効画素の割合 ^{※b} | 99.9993%以上 | |
| | グラフィックアクセラレーター | チップセットに内蔵 | |
| | ビデオメモリー | 最大256MB ^{※5} (メインメモリーを使用) | |
| | 外部ディスプレイ表示 | 解像度と色数 ^{※c} 最大2,048×1,536 (最大約1,677万色) | |
| | マルチモニター機能 | — ^{※6} | |
| 表示/入力装置 (光センサー液晶パッド) | 表示機能 | 4型光センサー液晶 (FWVGA、854×480、LED/バックライト) | |
| | 色数 | 65,536色 | |
| | 有効画素の割合 ^{※b} | 99.9987%以上 | |
| | 入力機能 | 光センサー方式 ^{※7} | |
| | マウス操作 | ジェスチャー操作対応 | |
| | タッチ操作 | 手書き文字入力、手描きイラスト作成、タッチソフト (電卓、メニュー選択等) | |
| 入力装置 | キーボード | 86キー (JIS配列準拠) | |
| | キーピッチ/キーストローク | 約17.5mm ^{※8} /約2mm | |
| | Webカメラ | 有効画素数約130万画素CMOSカメラ ^{※9} | |
| | マイク | モノラル | |
| 記憶装置 | ハードディスクドライブ ^{※d} | 約160GB (Serial ATA ^{※10}) | |
| | Windowsのシステムから認識できるドライブ全体の容量 | 約149.0GB (Cドライブ：約120.0GB、Dドライブ：約18.0GB、残りはリカバリ領域、WinRE領域として使用) | |
| | フォーマット | NTFS | |
| | フロッピーディスクドライブ | — ^{※11} | |
| | CD/DVDドライブ | — ^{※11} | |
| 通信機能 | LAN | 100BASE-TX/10BASE-T | |
| | ワイヤレスLAN | IEEE802.11b/g準拠 ^{※12} | |
| | Bluetooth機能 | Bluetooth ワイヤレステクノロジーVer2.1 + EDR準拠(Class2) | |

| 形名 | | PC-NJ80B | PC-NJ70B |
|--------------------------------|------------------------|---|----------------|
| カードスロット | SDメモリーカード／SDHCメモリーカード | 1※13 | |
| | メモリースティック／メモリースティックPRO | | |
| | xD-ピクチャーカード | | |
| | | | |
| サウンド機能 | | チップセット内蔵+High Definition Audioコーデック、スピーカー（ステレオ）内蔵、マイク（モノラル）内蔵 | |
| 接続端子 | 表示／映像／サウンド | 外部ディスプレイ出力（アナログRGB、ミニD-sub 15ピン）×1、マイクロホン入力（φ3.5mmステレオミニジャック）×1、ヘッドホン出力／オーディオ出力（φ3.5mmステレオミニジャック）×1 | |
| | 汎用／その他 | USB（USB2.0準拠）×3、LAN（RJ45）×1 | |
| 電源 | バッテリー | 専用リチウムイオンバッテリー | |
| | バッテリー駆動時間※e※f | 約3.0時間 | |
| | バッテリー充電時間※f | 約4.0時間（電源オン・電源オフ時とも） | |
| | ACアダプター | AC100～240V（日本国内はAC100Vのみ）、50/60Hz（形名：EA-SJ1V） | |
| | 電源コード | AC100V専用（日本仕様） | |
| 消費電力 | | 標準約15W※14／最大約63W | |
| 2007年度省エネルギー基準達成率※g | | AA | |
| エネルギー消費効率※h | | 0.0012（I区分） | |
| 温度／湿度条件 | | 10～35℃／20～80%（非結露） | |
| 外形寸法（突起部除く） 幅×奥行×高さ(mm) | | 約260×190×23.3～39.8 | |
| 質量 | | 約1.46kg | |
| リカバリ方式 | | ハードディスクリカバリ※15※16 | ハードディスクリカバリ※15 |
| Microsoft Office Personal 2007 | | 付属 | — |

※a ブリインストールされているOSのみをサポートしています。

※b 本製品の液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素などの無効な画素が存在する場合があります。「有効画素の割合」とは、液晶パネルの全画素のうち、それらの無効な画素を除いた有効な画素の割合を表しています。無効な画素は液晶パネルの故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

※c 内蔵ディスプレイと外部ディスプレイの同時表示も可能です。このとき、設定できる最大解像度は、内蔵ディスプレイと外部ディスプレイの両方で表示できる解像度になります。接続している外部ディスプレイによっては、縦横の比率が正常に表示されないことがあります。

※d 1GB=10億バイトで計算した場合の数値です。

※e 社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法（Ver.1.0）」に基づいて測定した時間です。詳しい測定条件は、メビウスホームページの各機種仕様一覧でご覧いただけます。
<http://www.sharp.co.jp/mebius/>

※f 実際の駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。

※g 電気・電子機器の省エネルギー基準達成率の算出方法および表示方法(JIS C 9901)に基づく表示です。省エネルギー基準達成率が100%以上の場合は、100%以上200%未満=A、200%以上500%未満=AA、500%以上=AAAで表示しています。

※h 省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

- ※1 使用可能な増設RAMボードについては、動作確認が取れ次第メビウスサポートページの機種別ページにて順次ご案内します。<http://support.sharp.co.jp/mebius/>
- ※2 デュアルチャンネルには対応していません。
- ※3 ドットピッチの横対縦の比率は1：0.96です。
- ※4 デザリング機能により実現。
- ※5 Intel Dynamic Video Memory Technology (DVMT) を使用しており、本製品の動作状況および搭載メモリー容量により、自動的にビデオメモリー容量が変化します。
- ※6 Windows 7 Starterは、マルチモニター機能には対応していません。
- ※7 光センサー液晶パッドに、プライバシーフィルム（視角度制御フィルム）や傷／汚れ防止用のフィルムを貼り付けけないでください。光センサー液晶パッドのご使用条件等については、「光センサー液晶パッドのご使用にあたって」（下記）をご確認ください。
- ※8 一部キーピッチが短くなっている部分があります。
- ※9 Windows Live メッセンジャーなどのビデオチャット機能で使用できます。
- ※10 AHCIモードでは動作しません。
- ※11 使用可能なフロッピーディスクドライブ、CD/DVDドライブについては、動作確認が取れ次第メビウスサポートページの機種別ページにて順次ご案内します。
<http://support.sharp.co.jp/mebius/>
- ※12 詳細については「ワイヤレスLANの仕様」（次ページ）を参照してください。
- ※13 詳細については「使用可能なメモリーカード」（次ページ）を参照してください。
- ※14 ACアダプター運用時。周辺機器の接続なし、出荷時の構成でOSを起動させた状態での測定値です。
- ※15 付属ソフトの「Recovery Disk Creator」により、リカバリーDVDを一回限り作成できます。市販のDVD書き込み可能なドライブおよびDVD-R（1層）が必要です。
- ※16 ハードディスクリカバリーおよび付属ソフトの「Recovery Disk Creator」により作成したリカバリーDVDには、Microsoft Office Personal 2007が含まれません。Microsoft Office Personal 2007の再インストールには、市販のCD/DVDドライブが必要です。

「光センサー液晶パッド」のご使用にあたって

「光センサー液晶パッド」は、指やペンの形状を光の反射や影で認識し、タッチ操作やペン入力を実現する新しい入出力装置です。

外光や電灯などの周囲の光（主に赤外線）や、指やペンの使い方によっては正しく動作しないことがあります。

使用環境について

周囲の光の状態は、「赤外線量表示」ウィンドウでご確認いただけます。光（主に赤外線）が多いと、操作しにくくなったり、操作できなくなったりします。その場合は、「赤外線量表示」を目安に、操作できる場所へ移動してください。

※次のような場所では、ご使用いただけない場合があります。

- ・屋外や窓辺など、外光が強い場所（外光の状態によっては、指でのマウス操作のみ可能）
- ・電車の中など、明るさが大きく変化する場所
- ・白熱灯やハロゲンランプなどの近く
- ・ハロゲンヒーター、赤外線ヒーター、石油ストーブなどの近く

操作方法について

●指で操作する場合

指の形状を認識しやすくするために、指先を付けるようにしてください。

※次のような操作は、正しく認識されない場合があります。

- ・爪先でタッチする
- ・指を水平に寝かせてタッチする
- ・指の側面でタッチする
- ・指をすばやく動かす

●ペンで操作する場合

付属の専用ペンをご使用ください。

※ペン先の白い部分以外では入力は認識されません。

ワイヤレス LAN の仕様

日本国内仕様です。ワイヤレス LAN の仕様は以下のとおりです。

| | |
|----------|--|
| 準拠規格 | IEEE802.11b/g |
| 周波数帯域 | 2.4GHz帯 |
| 通信速度 | 規格値最大11Mbps (IEEE802.11b)、最大54Mbps (IEEE802.11g) |
| チャンネル | 1～11チャンネル |
| セキュリティ※1 | 64/128bitWEP、WPA/WPA2 (TKIP/AES)、802.1X |
| 通信モード | インフラストラクチャーモード※2 |
| 通信距離※3 | 屋外最大約70m、屋内最大約50m |

※1 通常の手段を超える方法をとられた場合には第三者に通信内容を傍受される可能性があります。

※2 Windows 7 Starterは、アドホックモード（コンピューター相互ネットワーク）には対応していません。

※3 遮蔽物の材質、設置場所、周囲の電波による影響やデータ転送速度など、使用環境によっては通信距離が短くなったり、通信できない場合があります。

使用可能なメモリーカード

メモリーカードスロットでは、次のメモリーカードを使用できます。

- SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カード
- SDHC メモリーカード
- メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック デュオ、メモリースティック PRO デュオ、メモリースティック マイクロ
- xD-ピクチャーカード（Type M、Type M+、Type H にも対応しています。）

メモリーカードはデータをやりとりする相手機器でフォーマットしたものをご使用ください。

SD I/Oカードには対応していません。

SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、メモリースティックおよびメモリースティックPROの著作権保護機能には対応していません。

メモリースティックおよびメモリースティックPROの高速転送機能には対応していません。

Windows ReadyBoostには対応していません。

miniSDカード、microSDカード、メモリースティックPRO デュオ、メモリースティックデュオおよびメモリースティック マイクロを使用する場合は、市販の専用アダプターが必要です。

接続可能なマイク

マイクジャックに接続できるマイクの仕様は以下のとおりです。

| | |
|-----------|------------------|
| プラグ形状 | φ3.5mmステレオミニプラグ※ |
| 適合インピーダンス | 1.5kΩ～2.4kΩ |
| 電源電圧 | DC1.5V |
| タイプ | エレクトレットコンデンサマイク |

※ モノラルマイクを接続することもできますが、マイクの仕様によっては、左右どちらかしか入力できないことがあります。

接続可能なヘッドホン／オーディオ機器

φ 3.5mm ステレオミニプラグの機器を接続できます。ヘッドホンは、インピーダンス 8 Ω 以上（32 Ωを推奨）のものをお使いください。